

ひだかしんきん 地区内経済概況



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

* * * * *

目 次

* * * * *

業種別総括 令和 6年 7月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
指 標		6～7
ト ピ ッ ク		8
インフォメーション		9

《業 種 別 総 括》

概 況

令和6年7月

〔漁 業〕

- 7月の漁獲量は、前年を4,668t下回り、漁獲金額は前年を1億7,000万円下回った。漁獲量では、定置網漁、タコ漁、エビ籠漁が増加、カレイ漁、ツブ漁、サバ漁、イワシ漁が減少している。漁獲金額では、定置網漁、タコ漁、エビ籠漁が増加、サバ漁、イワシ漁が減少している。広尾地区のイワシ漁は、前年比で漁獲量は4,313t、漁獲額は2億400万円減少している。(エビ籠漁はオオズワイガニ)

〔農業・軽種馬生産業〕

- 日本競走馬協会主催のセレクトセールが7月8、9日に苫小牧市のノーザンホースパークで開催された。472頭が上場され、455頭が落札された。総売上は289億1,800万円、売却率は96.4%となった。
- 日高軽種馬農協主催のセレクションセールが7月22～24日に北海道市場で開催された。484頭が上場、412頭が落札された。総売上は79億1,736万円、売却率は85.1%と過去最高となった。

〔建 設〕

- 町発注工事(新ひだか～広尾地区)の7月中発注額は4億6,800万円で、前年を3億600万円下回った。
- 日高管内における国・道・町発注公共工事の7月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は43億2,300万円で前年を4億8,000万円上回った。
- 7月の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は、10件で、前年を9件上回った。

〔小売業・飲食業〕

- 広尾町内の飲食店「鮎正」が、金曜日限定で「お寿司屋さんのスパイスカレー」を提供し、評判を呼んでいる。1週間仕込んだ本格カレーを、すしシャリで味わうのが特徴。店主の新谷要一さん(48)は「素材のうま味を生かすスパイスカレーと酢飯の組み合わせを楽しんで」と話している。

〔観光・その他〕

- 日高管内唯一の海水浴場、様似町の親子岩ふれ愛ビーチが6日オープンした(8月18日まで)。名勝・親子岩が目の前に迫る風光明媚なロケーションで、隣接のキャンプ場もこの日開設した。海水浴場の利用は無料。開設時間は毎日午前10時から午後4時まで。昨年は海水浴場に約5,900人、キャンプ場に約1,100人が訪れた。キャンプ場利用は9月29日まで。

〔雇 用〕

- 7月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を下回った。

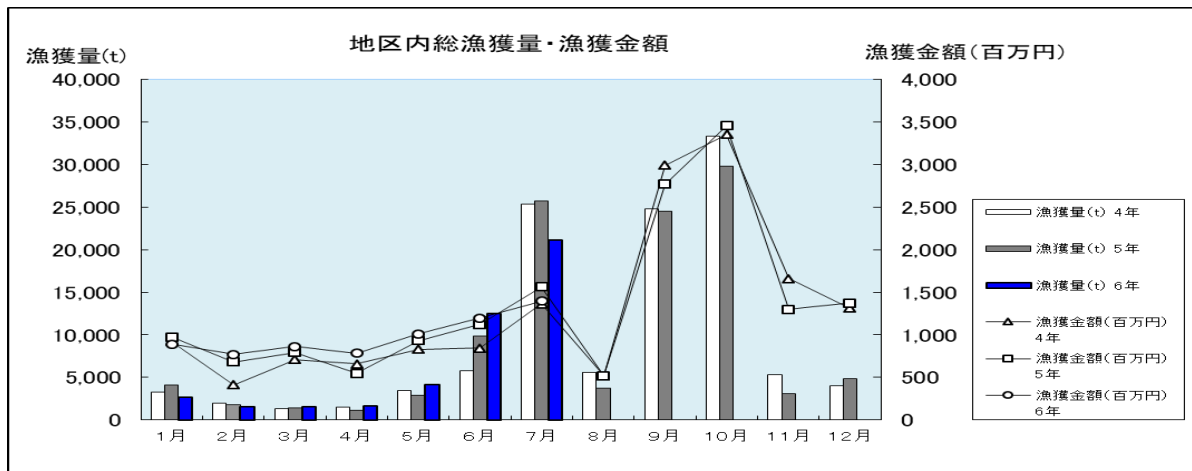
〔総 括〕

- 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)は、前年を4億8,000万円上回り、町発注工事は前年を3億600万円下回った。漁業の漁獲量は、前年を4,668 t 下回り、漁獲金額は前年を1億7,000万円下回った。漁獲量・漁獲金額では、広尾地区のイワシ漁が低調となり、前年比4,313 t 減、2億400万円減と全体の数字を押し下げている。定置網漁は好調で、漁獲量は様似地区を除く全地区で前年比増加となっている。漁獲されている魚種は、サケやマスは少なく、サバ、ブリが主体となっている。秋サケ定置網漁の解禁が近くなり、定置網漁業者は豊漁を願い、網入れの準備を進めている。7月からは、各地区で夏のイベントが開催され、飲食店の露店出店などもあり、各会場はにぎわった。観光客も多くなり、飲食店等の来店客は増加しているが、物価高騰の影響は大きく、利幅の縮小等で厳しい業況は続いている。個人消費は、夏まつりやイベント、お盆の時期となり、人の動きは活発になり消費はやや上向いたが、物価高騰で生活必需品の値上げが続き、節約志向で消費を抑える動きは続いているように感じられる。8月は、各地区で夏まつりが開催されることから、個人消費が上向くことに期待している。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、ツブ、ナマコ漁等。【沖合い漁業】 カニ、メヌケ、キンキ漁等。

令和6年7月の総漁獲量21,089t・総漁獲額 13億9,500万円(前年同月比4,668t減・1億7,000万円減)。



定置網漁……………	760 t	・ 91百万円	(前年同期比	248 t 増	・ 16百万円増)
カレイ漁……………	46 t	・ 11百万円	(前年同月比	46 t 減	・ 2百万円減)
タコ漁……………	113 t	・ 106百万円	(前年同月比	46 t 増	・ 45百万円増)
ツブ漁……………	148 t	・ 46百万円	(前年同月比	37 t 減	・ 7百万円増)
ナマコ漁……………	4 t	・ 7百万円	(前年同月比	4 t 増	・ 7百万円増)
エビ籠漁……………	74 t	・ 34百万円	(前年同月比	74 t 増	・ 34百万円増)
メヌケ漁……………	21 t	・ 17百万円	(前年同月比	2 t 増	・ 1百万円減)
キンキ漁……………	31 t	・ 8百万円	(前年同月比	4 t 減	・ 1百万円減)
カニ漁……………	20 t	・ 8百万円	(前年同月比	5 t 減	・ 3百万円増)
サバ漁……………	70 t	・ 7百万円	(前年同月比	95 t 減	・ 13百万円減)
昆 布……………	62 t	・ 115百万円	(前月同月比	13 t 減	・ 6百万円減)
イワシ漁……………	19,634 t	・ 893百万円	(前月同月比	4,648 t 減	・ 222百万円減)
その他……………	106 t	・ 52百万円	(前月同月比	194 t 減	・ 37百万円減)

※カニ漁・エビ籠漁は、オオズワイガニの捕獲となっている。

- 道漁連が、本年度の道内のコンブ生産量は前年度実績比19.1%減り、過去最少の9,812トンの予測をまとめた。昨夏の猛暑で天然物がうまく育たなかったとみられ、1万トンの割れは統計が残る1962年度以降初めて。気候変動の行方は見通せず、来年度以降も資源量が十分に回復しない可能性がある。道産コンブの生産シェアは全国の9割以上を占めており、関連産業や食文化への影響が懸念される。道内10地区のうち5地区が前年度実績を下回る見通しで、6月中旬以降、一度始めたコンブ漁を取りやめる地域も出ている。道立総合研究機構中央水試は本年度の不漁の原因に昨年8～9月の猛暑を挙げる。気象庁によると、昨年8月下旬の北海道周辺の海面水温は平年より5～6度高い23～27度。中央水試は「昨年生まれたコンブが暑さで弱って根ごと抜け、今年の不漁を招いた」と指摘。日高中央漁協(浦河町)は、コンブ漁をする8地区のうち2地区が長くても数日で操業を中止。担当者は「他の地区も漁期が短くなるのでは」と予測している。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 新ひだか町静内神森の北海道市場で22日に始まった1歳馬の競り市「セクションセール」(日高軽種馬農協主催)が24日、閉幕した。今年から日程が1日増えた影響で、売却総額は昨年の62億円を大きく超え、同セールとしては過去最高の79億1,736万円を記録した。3日間で、前年比189頭増の484頭が上場され、同141頭増の412頭が売却された。売却率は同6.74%減の85.12%と高い水準を維持。1頭当たりの平均額は1,921万円だった。今年は3日間のうち、初日はプレミアムセッションと名付け、えりすぐりの良質馬を集めて開催した。
- ・ 浦河町で競走馬の調教技術者を養成する公益財団法人軽種馬育成調教センターが、教官の確保を急いでいる。近年、アニメや競馬の人気上昇で、研修生志望者は増加傾向だが、現状では指導者の増員が追い付いていない。教官の負担軽減を図り、研修生の受け入れ数をさらに拡大したい考え。

〔農 業〕

- ・ 新ひだか町で、色や形が優れた花を選ぶ第21回切り花品評会が三石本町の町総合町民センターはまなすで開かれた。新ひだか、浦河両町の花弁農家で作る「みついし花き振興会」が毎年開催している。42軒の農家からデルフィニウムに加え、ダリアやラッパのような形のカラーなど計78点が出品された。道内外の市場関係者ら16人が審査員となり、花や茎のバランス、色合いを見ながら14品の入賞作を選んだ。最優秀賞には町三石歌笛の森山博明さん(58)が出品した高さ80センチの水色のデルフィニウムが選ばれた。
- ・ ひだか東農協管内のイチゴ農家でイチゴの収穫、出荷作業が最盛期を迎えている。農家のビニールハウスでは、赤く実ったイチゴを一つひとつ丁寧に手作業で摘み取り、連日の出荷作業に追われている。ひだか東農協によると、今年の浦河町と様似町の夏イチゴ生産農家戸数は35戸でそのうち15戸がすずりっか(すずあかねの後継種)の栽培に取り組んでいる。両町の夏イチゴの総生産量は184トンで販売額は4億1,800万円、そのうちすずりっかは75トン、1億7,400万円を見込んでいる。

〔花き栽培〕

- ・ 7月の花き出荷実績は、132万本、金額14,478万円(前年113万本、13,241万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株式の保証請負金額)は、4億2,300万円で、前年同月比4億8,000万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和6年7月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	10	10	0	0	163	163	6
浦 河 町	1	0	7	8	6	0	18	24	3
様 似 町	3	3	1	7	88	39	14	141	0
え り も 町	2	1	1	4	30	4	7	41	1
広 尾 町	5	0	5	10	78	0	21	99	0
計	11	4	24	39	202	43	223	468	10

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は4億6,800万円となった。(前年同月7億7,400万円) 工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は9件下回り、金額は3億600万円下回った。
- ・ 7月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は10件で、前年を9件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が256ト(前年528ト)で前年比51.5%の減少。
出荷金額は619万円(同1,189万円)で前年比47.9%の減少。

〔製 材〕

- ・建材(様似地区)7月の受注は前年並みとなった。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、ほぼ道内産が出荷されている、本州産の野菜は、ハクサイ、ナス、サツマイモ等となっている。果物は、道内産のメロン、スイカ、サクランボ、本州産のリンゴ、モモ等が出荷されている。

〔小売業・飲食業〕

- ・新ひだか町の静内農業高は、町特産のミニトマトの規格外品を活用した料理のアイデアレシピコンテストを行う。コンテストは、自主的な活動などを行う全校生徒で組織する農業クラブの執行部が中心になって実施する。町内で収穫されるミニトマトの約8%が「小さい」、「形が良くない」などで販売できない規格外であることを知り、有効活用しようと発案した。地域の農業の現状を未来を担う子どもたちにも知ってもらおうと、レシピの応募対象を小学高学年と中学生にした。審査は9月に行い、入賞したレシピの中から、静内エクリプスホテル、ホテルアネックスイン、みついいし昆布温泉蔵三、新冠温泉ホテルヒルズの4施設の朝食メニューにそれぞれ採用される。
- ・えりも町目黒の食事と休憩施設、町営「森と湖の里・ふれ愛館」の定食が観光客らに好評となっている。旧目黒小中校舎の玄関と内部を大幅に改装し、水洗トイレも完備。日高山脈襟裳十勝国立公園で唯一の自然湖・豊似湖への散策拠点にもなっている。メインメニューは、地元食材を豊富に使用した「えりも灯台ツブカレー」、「えりも産短角牛の味噌ホルモン定食」など4品と、お勧めの航空自衛隊襟裳分屯基地が考案した「えりも空上(からあげ)定食」は、えりも産コンブをまとった絶品もある。開館時間は、午前10時～午後4時。

〔観光・その他〕

- ・新ひだか町の「第18回新ひだか夏まつり」の本まつりは27日、御幸通りと静宝通りで開かれ、両会場に計約1万3千人(主催者発表)が詰め掛け、和太鼓フェスティバルや阿波踊りパレードなどで夏の一大イベントを盛り上げた。和太鼓フェスティバルには日高管内、札幌、岩見沢、帯広、後志管内倶知安、胆振管内厚真、空知管内栗山、十勝管内広尾の各市町から計11団体123人が出演。阿波踊りパレードには、陸上自衛隊静内駐屯地による防人蓮の116人を先頭に、札幌や帯広、町内の連合同連が盛り上げた。最後に参加団体253人と来場者も加わって盆踊りが行われ、御幸通りを埋め尽くしての総踊りや乱舞で会場の熱気は最高潮に達し、盛況のうちに幕を閉じた。
- ・新ひだか町三石地区恒例の「新ひだか町みついいし蓬莱山まつり」が7日、三石蓬莱山公園で開かれ、約7千人が来場し、ステージイベントや地元の食材などを楽しんだ。みついいし農協によるデルフィニウムやみついいし牛の販売、地元業者による飲食の出店などが来場者を出迎えた。
- ・浦河・様似の両町で15日、特産の夏イチゴをPRするイベントが開かれた。今年から両町で本格的に栽培している新品種「すずりっか」が登場し、大勢の家族連れが詰め放題やイチゴを使ったスイーツを楽しんだ。7月15日は、浦河町が数字の語呂合わせで「うらかわ夏いちごの日」と定め、様似町も毎月15日を「いちごの日」とし、毎年この時期にPRイベントを開いている。浦河町の会場では詰め放題に行列ができ、スイーツ販売はイチゴのパフェや大福、焼き菓子が好評だった。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月1件)、負債総額ゼロ、(同3,300万円)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、2件(前年同月3件)、負債総額2億7,200万円、(同2億3,200万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は34件(前年同月24件)、負債総額は84億1,700万円(同24億2,500万円)、倒産件数は前月比9件増加、前年比10件の増加となった。

〔全国の倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は953件(前年同月758件)、負債総額は7,812億600万円(同1,621億3,700万円)。
倒産件数は前月比133件増加、前年比で195件の増加となった。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 7月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.40倍、前年比0.19ポイント下降、前月比0.09ポイント上昇した。有効求人数は842人で前年比110人の減少、前月比29人の減少となった。有効求職者数は601人で前年比1人の増加、前月比で63人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は0.93倍で、前年比0.07ポイント下降、前月比0.05ポイントの上昇となった。

その他

管内生産馬 中央競馬重賞レース勝馬

7 / 7	第29回 プロキオンステークス ヤマニンウルス 号	(GⅢ) (新冠町 錦岡牧場 殿生産)
7 / 14	第60回 函 館 記 念 ホウオウビスケッツ 号	(GⅢ) (新ひだか町 岡田スタッド 殿生産)
7 / 27	第26回 新潟ジャンプステークス ホッコーメヴィウス 号	(J・GⅢ) (浦河町 高昭牧場 殿生産)
7 / 28	第72回 クイーンステークス コガネノソラ 号	(GⅢ) (新冠町 ビッグレッドファーム 殿生産)

セレクションセール年度別成績

(金額は円、税別)

年次	上場頭数		売却頭数	売却率	総売上額	最高価格	平均価格
2020	223		184	82.5	3,263,000,000	72,000,000	17,733,695
2021	234		202	86.3	3,650,700,000	60,000,000	18,072,772
2022	301		263	87.4	4,853,000,000	66,000,000	18,452,471
2023	295		271	91.9	5,646,700,000	94,000,000	20,836,531
2024	牡	339	290	85.5	5,449,600,000	100,000,000	18,791,724
	牝	145	122	84.1	1,748,000,000	80,000,000	14,327,869
	合計	484	412	85.1	7,197,600,000	100,000,000	17,469,902

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向（令和6年7月末現在）

（単位：人）

町 村 名	人 口			世 帯 数		
	人 数	前年同月比	前 月 比	世 帯 数	前年同月比	前 月 比
平 取 町	4,509	-110	6	2,441	-29	13
日 高 町	11,028	305	-3	6,285	376	13
新 冠 町	5,081	-93	-2	2,833	13	1
新 ひ だ か 町	20,356	-383	0	11,335	-67	-3
浦 河 町	11,276	-252	-13	6,635	-41	-5
様 似 町	3,810	-122	-6	2,052	-30	-4
え り も 町	4,090	-132	-5	2,001	-34	1
日高地区合計	60,150	-787	-23	33,582	188	16
広 尾 町	5,921	-161	-2	3,139	-64	3
大 樹 町	5,307	-102	3	2,820	-21	0
日高・十勝地区合計	71,378	-1,050	-22	39,541	103	19
札 幌 市	1,957,184	-2,566	121	1,112,793	8,358	7,840
江 別 市	118,190	-571	-71	59,785	268	-17
石 狩 市	57,297	-464	-65	28,716	116	-21
北 広 島 市	56,648	-372	-22	28,401	162	-15
恵 庭 市	70,422	146	78	36,012	722	92
千 歳 市	97,624	-215	-57	52,560	456	62
石狩地区合計	2,357,365	-4,042	-16	1,318,267	10,082	7,941
苫 小 牧 市	165,940	-1,433	-85	91,403	279	-17
厚 真 町	4,256	-78	-11	2,115	-17	-1
む か わ 町	7,377	-88	26	4,166	63	43
胆振地区合計	177,573	-1,599	-70	97,684	325	25
営業区域合計	2,606,316	-6,691	-108	1,455,492	10,510	7,985

注：日高町の人口数に、令和6年1月より外国人登録者数が含まれております。

（資料出所：各市町村）

2 労働需給状況（令和6年7月）

	浦 河 職 安	全 道	前 年 同 月 比		前 月 比	
月 間 有 効 求 人 数	842	79,819	-110	-5,161	-29	766
月 間 有 効 求 職 者 数	601	86,113	1	1,495	-63	-3,902
月 間 有 効 求 人 倍 率	1.40	0.93	-0.19	-0.07	0.09	0.05

（資料出所：北海道労働局）

3 企業倒産状況（令和6年7月）

（単位：件、百万円）

	件 数	金 額	前年同月比（件数）	前年同月比（金額）	業 種	地 区
苫小牧管内	2	272	-1	40		
うち新冠町～えりも町	0	0	-1	-33		
北 海 道	34	8,417	10	5,992		
全 国	953	781,206	195	619,069		

（資料出所：東京商工リサーチ）

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和6年7月末)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前 年 同 月 比	前 月 比	残 高	前 年 同 月 比	前 月 比
190,343	5.29	2.05	58,358	0.10	2.17

(資料出所:浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和6年7月)

(単位：百万円)

	7 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	10	163	41	1,330	13	256	73	2,058
浦 河 町	8	24	47	1,088	13	246	45	1,921
様 似 町	7	141	29	592	9	102	31	432
え り も 町	4	41	21	234	2	67	23	432
小 計	29	369	138	3,244	37	671	172	4,843
広 尾 町	10	99	36	1,600	11	103	41	381
総 合 計	39	468	174	4,844	48	774	213	5,224

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和6年7月)

	7 月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	6	18	0	13
浦 河 町	3	9	1	7
様 似 町	0	2	0	3
え り も 町	1	2	0	0
小 計	10	31	1	23
広 尾 町	0	0	0	3
総 合 計	10	31	1	26

(資料出所：各町)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和6年7月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したもの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	20.8	240.0	158.8	3.1	169.6	137.4	
広 尾	20.5	128.5	171.8	3.9	77.3	158.6	

(資料出所:国土交通省・気象庁)

門別競馬場における「日高山脈襟裳十勝国立公園」のPR活動

令和6年6月25日（火）に「日高山脈襟裳十勝国立公園」が国内35カ所目の国立公園に指定され、国内最大の陸域面積を有するナショナルパークが誕生しました。

日高振興局では、国立公園誕生を契機として日高地域の魅力を発信していくため、地域イベント等と連携した誘客、特産品等のPRを実施していくこととしており、その一環として、令和6年8月20日（火）に門別競馬場においてPR活動を実施しましたのでご紹介します。

■ PRブースでのパネル展示、リーフレット配布

来場者にリーフレットを配布し、国立公園誕生をPRしました。



■ ホースシューズ体験

馬にちなんだ遊びを体験してもらい、参加者にプレゼントを配布しました。



■ 冠名レース実施と国立公園PR映像放映

当日の第10～12レースを「国立公園誕生ナナイロひだか特別」「国立公園誕生ヒダカソウ特別」「国立公園誕生とねっこの里特別」と命名し、門別競馬場や南関東の競馬場において、発走前にPR映像を放映し国立公園誕生をアナウンスしました。



経営に関するお悩みをお持ちの皆様へ

経営相談のご案内

日高信用金庫では、外部専門機関とのネットワークを活用し、お客様と共に経営の課題解決を目指します。

創業を考えている
創業して間もない



創業支援

ミラサポ^(※)などと連携し
創業準備や資金調達
などのご案内を行っています。

※ミラサポは令和3年度より、名称が「中小企業119」に変わります。

資金繰りを改善したい
事業計画書を策定したい
支援機関にサポートが必要



経営改善

北海道よろず支援機構
などと連携し、経営改善
のお手伝いをしています。

後継者について悩んでいる
M & Aを考えている



事業承継

北海道事業引継ぎ支援
センター、事業承継サポ
ートネットワークなどと連
携し、円滑な事業承継を
支援しています。

●ご相談の流れ

裏面の「経営相談申込書」にご相談内容をご記入のうえ、当金庫の各営業店にご提出頂るか、裏面に記載の宛先までFAXしていただきます。

▶ 当金庫融資部の担当者より連絡の上、詳しいご相談内容をお伺いします。

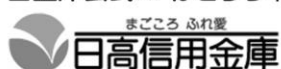
▶ 当金庫融資部にて、最適な解決策や専門機関との連携について協議します。

▶ 協議内容をご相談者様にお伝えし、協力して取り組んで参ります。

日高信用金庫は経営の課題解決のベストパートナーを目指しています！



当金庫公式HPはこちら↑



ご相談・お問い合わせは 下記の本支店窓口または

0146-22-4113 (融資部) または 裏面のFAX用紙にて

本店営業部 0146-22-4111 えりも支店 01466-2-2311
静内支店 0146-42-1531 広尾支店 01558-2-3161
三石支店 0146-33-2311 堺町支店 0146-22-5611
様似支店 0146-36-2341 札幌支店 011-200-7070



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 1 番地 2 (仮店舗)	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店(仮店舗)・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店(仮店舗)・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~17:00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

